

鎌倉支援

共生社会の泉湧く

鎌倉支援学校

Since1979



学校だより



第2号

令和7年7月22日

今年は、梅雨明け前から例年ない猛暑続きで、学校では熱中症の指標となる暑さ指数を計測し、屋外の活動はもちろん、屋内の活動でも体調の変化に気を付けながら授業を行ってきました。

1学期は関谷小学校との交流会、中学部1、2年生の宿泊、高等部B部門の修学旅行に加え、校外学習や宿泊学習に出た学年も多く、子どもたちが大好きなプール学習も行われました。

学校だより第2号は、本校から一番近い関谷小学校との交流と、校内での交流会（全校交流会）の様子をお伝えします。

関谷小学校との交流～5月8日（木）～

本校小学部1年生が関谷小学校の児童と交流しました。本校と関谷小学校との間にある交流の門を通り、会場である体育館に向かうと、「こんにちは～」と関谷小学校の友達の元気な声に迎えられました。本校の教員から車いすの押し方を聞く関谷小学校6年生の皆さん、顔は真剣そのもので、「一緒に楽しく過ごせるといいな」という気持ちが伝わってきました。

会の中で、2～6年生の皆さんの出し物や手作りのプレゼントがあり、緊張していた本校1年生のみんなの表情や気持ちも少しずつほぐれていきました。

いただいたプレゼントは、本校小学部の廊下に飾ってあります。同じ地域で暮らす仲間であり、これから一緒に育っていく子どもたちとの素敵なかいの場となりました。



全校交流会～7月7日（月）～

7が3つ並んだ七夕の日、全校交流会が行われました。普段は関わることが少ない、学部を超えたグループ分けをし、11月の鎌フェスで使う装飾作りをとおして、児童生徒間の交流を深めました。

今年の鎌フェスは、「虹色の星と夏の海」をテーマにしています。各グループでは、刷毛やお花紙、ビニールや色氷などを使い、テーマに合った飾りつけの制作に取り組みました。高等部の生徒が小、中学部の児童・生徒に寄り添い、声をかけながら一緒に活動している姿がたくさん見られ、とてもほほえましかったです。

出来上がった装飾は、鎌フェスで展示しますのでぜひご覧ください。



保護者の皆様へ～神奈川の教員の働き方改革について～

神奈川県では、教員がより良い教育を提供できるよう、教育委員会が先頭にたって働き方改革を進めています。主な取組は以下の通りです。

- 長時間勤務の是正：教員の負担を減らし、子どもたちと向き合う時間を確保します。
- 部活動の見直し：地域との連携を進め、教員の負担軽減を図ります。
- ICTや外部人材の活用：事務作業の効率化を進め、教育の質を高めます。
- メンタルヘルス支援：教員が安心して働く環境づくりを進めます。



<神奈川の教員の働き方改革>リンク先はこちら（神奈川県教育委員会 HP）
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pi7/cnt/f537530/index.html>



これらの改革は、子どもたちの学びをより充実させるためのものです。本校でも、校務における業務改善検討の他、多様な働き方の職員がいる現状を鑑み、情報共有や教材作成、事務処理等に充てる時間を教育課程の見直しによって工夫していく取組を進めているところです。今後とも保護者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

（校長 藤田）